

保護者等からの放課後等デイサービス事業所評価の集計結果

公表:令和 3年 1月 22日

事業所名 親子支援事業所りらくす

保護者等数(児童数) 28

回収数 19

割合

68%

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた 対応
環境・ 体制整備	1 子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	15	4			最近事業所に行っていないのでわからない。	事業所での面談等で来所してもらう。
	2 職員の配置数や専門性は適切であるか	15	3			配置数については日々見ていないので不明、専門性は安心。	インスタグラムを見てもらう。
	3 事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか	7	11	1		最近事業所に行っていないのでわからない。	事業所での面談等で来所してもらう。
適切な 支援の 提供	4 子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画※ i が作成されているか	18	1			個人の課題を分析し、どう工夫していくかをご提案して頂きありがたい。	引き続き行う。
	5 活動プログラム※ ii が固定化しないよう工夫されているか	16	13			ハロウィンや秋まつりの工夫ありがとうございます。毎日楽しく利用できている、一日のご褒美タイムになっています。	引き続き行う。
	6 放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか	2	10	7		コロナで仕方ない、わからない、スタッフの負担、移動時のことを考えると難しいと思います。	交流は行うのが難しい。
保護者 への 説明 等	7 支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	18	1				
	8 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	18	1				
	9 保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	10	9			面談はないが、質問に対して回答はして頂いてる。送迎時の様子を伺う事は十分にできている。	個別での面談を増やしていく。
	10 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	9	9	1		コロナで難しいと思う。	コロナが落ち着き次第、保護者会を行っていく。
	11 子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	13	6			特に苦情があったことがないので不明。	迅速な対応を心掛ける。
	12 子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	16	3				
	13 定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか	17	2			ホームページでその日何をしたか見ることができるので、楽しみにしています。	引き続き、インスタグラムで様子を載せていく。
14 個人情報に十分注意しているか	18	1					
非常 時 等	15 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか	14	3	1			

す の 対 応	16	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	11	7	1	夏休みの避難訓練が必ずプログラムされていたような。	毎年、児童と共に行っていく。
	満 足 度	17	子どもは通所を楽しみにしているか	16	1	日によってまちまちです。リラックスは頑張る所と思っている。	
		18	事業所の支援に満足しているか	15	2	前回負担な事をしたら「行きたくない」それがなかったら「行きたい」になる。	

※ i 放課後等デイサービスを利用する個々の子どもについて、その有する能力、置かれている環境や日常生活全般の状況に関するアセスメントを通じて、総合的な支援目標及び達成時期、生活全般の質を向上させるための課題、支援の具体的内容、支援を提供する上での留意事項などを記載する計画のこと。放課後等デイサービス事業所の児童発達支援管理責任者が作成する。

※ ii 事業所の日々の支援の中で、一定の目的を持って行われる個々の活動のこと。子どもの障がい特性や課題、平日／休日／長期休暇の別等に応じて柔軟に組み合わせて実施されることが想定されている。